

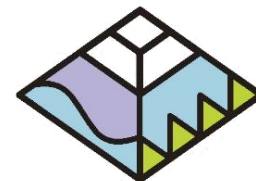
令和6年度 市場公募地方債IR資料

〈政策編〉

山梨県

<https://www.pref.yamanashi.jp/>





1. 特色あるやまなし

山梨県の概要	…	3
道路ネットワークの拡充	…	4
リニア中央新幹線	…	5
フルーツ王国やまなし	…	6

2. 産業分野での取り組み

メディカル・デバイス・コリドー推進計画	…	7
成長産業の育成	…	8
やまなしモデルP2Gシステム	…	9
手厚い企業立地支援	…	10
新たな挑戦への支援	…	11

3. 観光産業の深化

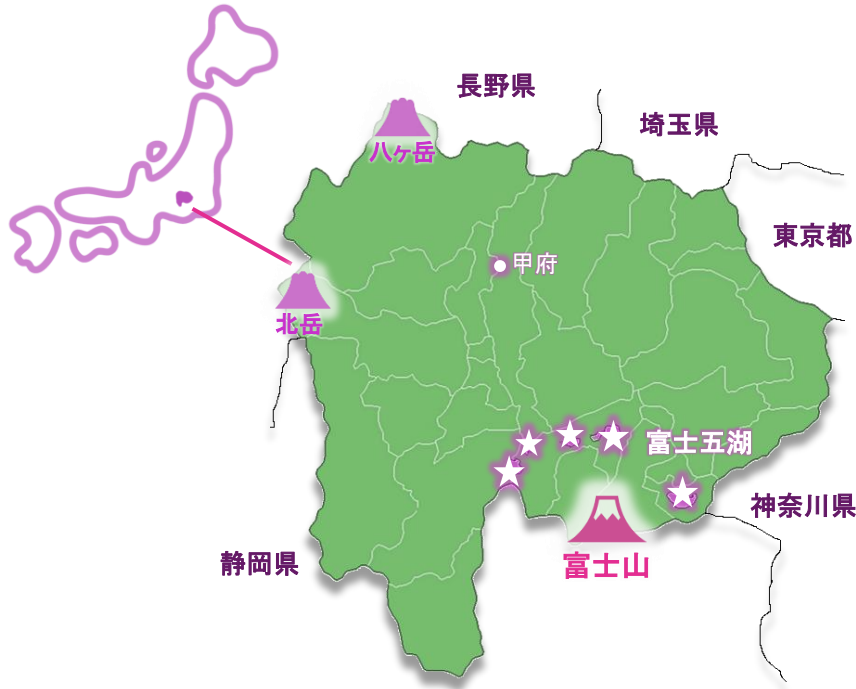
富士山における総合安全対策	…	12
県内各地域の高付加価値化	…	13

4. 次世代のビジョン

デザイン先進県やまなし	…	14
社会課題への取り組み	…	15

1. 特色あるやまなし

山梨県の概要



- ◆ 日本列島のほぼ中央に位置しており、周囲を富士山、南アルプス、八ヶ岳連峰などに囲まれた自然豊かな内陸県
- ◆ 県土の約8割が森林、約3割が自然公園（秩父多摩甲斐国立公園、富士箱根伊豆国立公園）

- ◆ 人口：790,808人
（令和6年8月1日現在）
- ◆ 面積：4,465.27km²
- ◆ 可住地面積1km²あたりの人口：841.5人/km²（令和4年）

◆ 山梨へのアクセス

○ 甲府方面

高井戸IC 中央自動車道／約1.5時間

名古屋IC 中央自動車道／約3時間

新静岡IC 中部横断自動車道／約1.5時間

新宿 JR中央本線／約1.5時間

松本 JR中央本線／約1時間

静岡 JR身延線／約2.5時間

甲府

○ 河口湖方面

高井戸IC 中央自動車道／約1時間

東京IC 東名高速／約1時間 御殿場IC 約35分

名古屋IC 東名高速・新東名高速／約2.5時間 約20分

新宿 JR中央本線／約1時間 大月 富士急行線／約50分

河口湖

1. 特色あるやまなし

道路ネットワークの拡充

- 中部横断自動車道(静岡・山梨間)・国道138号(須走道路・御殿場バイパス)の開通
➔ 中央自動車道全線開通以来(約40年ぶり)の本県発展のターニングポイント
- 県外とつながる広域道路や県内をつなぐ幹線道路の整備が進んでいる

中部横断自動車道 (長坂～八千穂間)

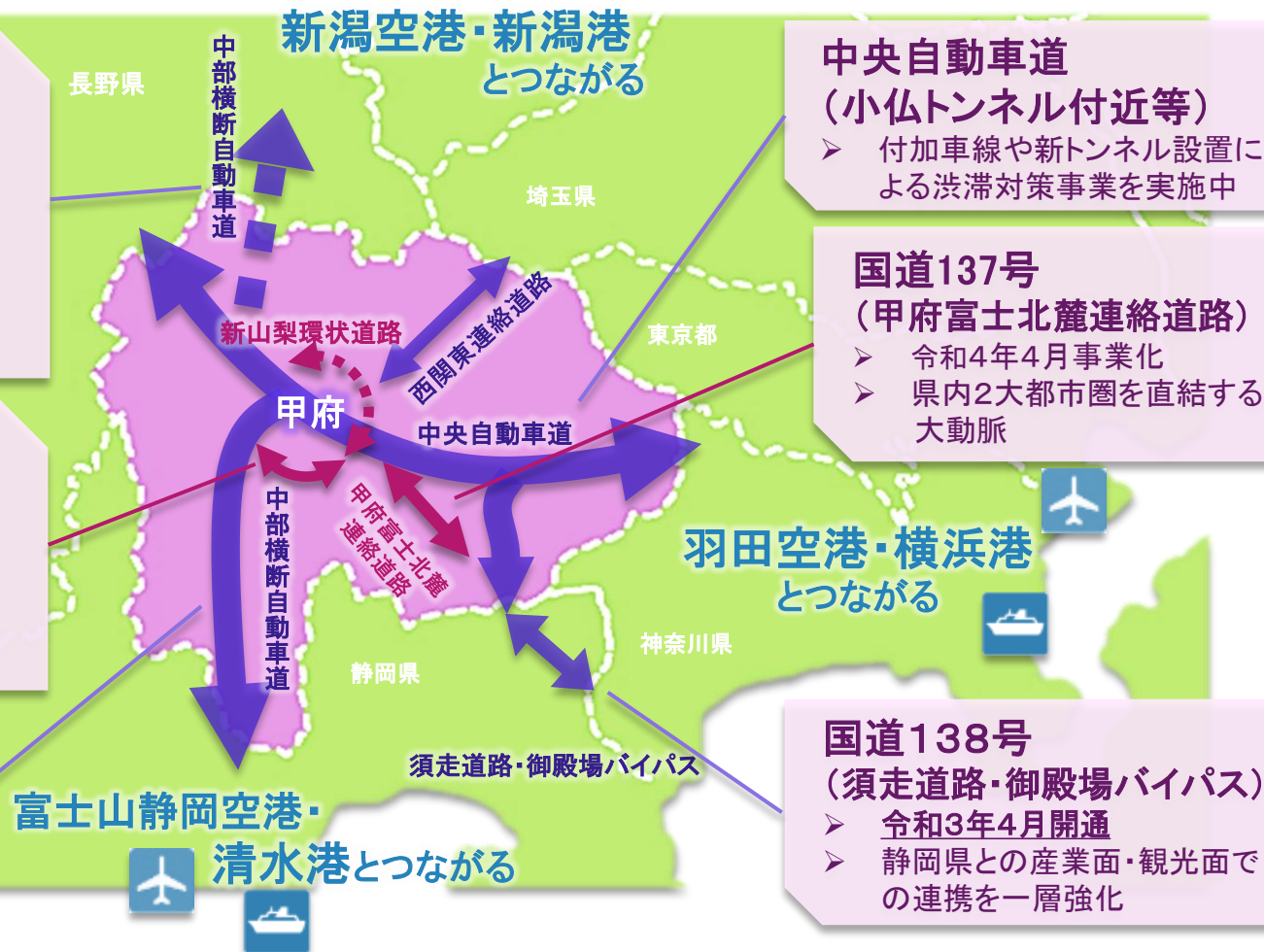
- 令和5年7月 国土交通省より、山梨・長野両県に具体的なルート案が送付され都市計画決定の手続きに着手
- 今後、開通することで長野・新潟方面とのアクセス向上

新山梨環状道路

- 南部区間(平成24年12月)、東部区間Ⅰ期(令和4年11月)開通
- 東部Ⅱ期と北部区間の一部を整備中
- リニア駅への円滑なアクセス

中部横断自動車道 (静岡～山梨間)

- 令和3年8月 全線開通
- 静岡県との連携による産業・観光の活性化



中央自動車道 (小仏トンネル付近等)

- 付加車線や新トンネル設置による渋滞対策事業を実施中

国道137号 (甲府富士北麓連絡道路)

- 令和4年4月事業化
- 県内2大都市圏を直結する大動脈

国道138号 (須走道路・御殿場バイパス)

- 令和3年4月開通
- 静岡県との産業面・観光面での連携を一層強化

1. 特色あるやまなし

リニア中央新幹線

○ リニア駅をゲートウェイにやまなしは国内外に開かれた地域へ



◆ リニア開通で空港へのアクセスが向上



※ 各駅停車の場合。乗り換え時間を含む。

◆ 各都市との地価比較

住宅地平均価格(令和6年1月1日現在) (単位:円/㎡)

都市	地価
埼玉県さいたま市	229,500
千葉県船橋市	175,400
千葉県松戸市	145,100
東京都国分寺市	311,800
神奈川県横浜市	245,800
山梨県甲府市	44,100

国土交通省「令和6年地価公示」より。

⇒企業立地・移住先として魅力的な条件

◆ リニア開通で東京から25分圏都市へ



1. 特色あるやまなし

フルーツ王国やまなし



関連サイト

- 山梨県はブドウ・モモ・スモモの生産量が日本一！
- 農産物の高品質化・ブランド力の強化による農業生産額の向上を目指す

◆ ブドウの生産量	41,700 t (25%)
◆ モモの生産量	33,400 t (31%)
◆ スモモの生産量	5,690 t (33%)

※R5年度の生産量、%は全国生産量に占める割合

品質の高い農畜水産物づくり
→ 食の安全安心やSDGsに貢献



山梨県オリジナル品種 「サンシャインレッド」

今年から
本格デビュー！



- ◆ 「シャインマスカット」と県のオリジナル品種「サニードルチェ」を掛け合わせて誕生した新品种
- ◆ 口に入れるとマスカット香に加えて華やかな香りが広がり、食味もよく、皮ごと食べられる

2. 産業分野での取り組み

メディカル・デバイス・コリドー推進計画

- 世界的な高齢化の進展や新興国の需要拡大を受け、医療機器関連市場は今後も拡大
- 市場の安定した成長力を、本県経済に転嫁

R2～R4年度 基盤構築期

山梨方式は「部材供給」

(医療機器メーカーに部品・材料を納品)

- ◆ 支援体制の確立
コーディネーターによる伴走支援
- ◆ 企業支援策の充実・強化
企業状況に応じ医療機器開発も支援
- ◆ 連携の促進
医療機器の共同開発やマッチングなどにおいて、静岡県と県境を越えた取り組みの推進
- ◆ 人材の確保・育成、情報発信
山梨大学に無償の人材養成講座を開設

R5年度～成長・拡大フェーズ

「メディカル・デバイス・コリドー推進計画2.1」へバージョンアップ

- ・「部材供給」に加え、付加価値の高い『完成品やユニット製品』の製造受注の拠点形成
 - ・ファウンドリーの医療機器版を山梨地域全体で目指す
- ◆ 新たな施策の展開

軸① 高度化

✓ AI・IoTを活用した医療機器の開発・製造支援

軸② 裾野拡大

✓ ヘルスケア分野での参入を支援

軸③ 海外展開戦略

✓ 市場規模世界一の米国への戦略的進出支援

→ 順調に成果を創出



医療機器分野
進出企業数

: 71社
(令和2年3月)

↗ 167社
(令和6年3月)



相談件数 : 2,883件



マッチング件数 : 962件



成約件数 : 42件



支援した企業の
生産額の伸び : 約 326億円

2. 産業分野での取り組み

成長産業の育成

- 医療機器分野と同様に、今後の成長が期待される水素・燃料電池関連産業や航空・宇宙・防衛関連産業についても育成

◆ 水素・燃料電池関連産業

水素・燃料電池は、国が進める「2050年カーボンニュートラル」実現の鍵となる技術。山梨県に蓄積した強みを生かし、水素社会の実現と地域経済の発展に貢献。

山梨大学 世界最高水準の研究開発拠点！

- ✓ 1978年、工学部に世界初の燃料電池実験施設を設置
- ✓ 多才な研究者陣容と先端設備を活用し、先端的研究とグリーンエネルギー分野を牽引する研究者・技術者の育成に取り組む
- ✓ 燃料電池関連の登録特許数が国内大学トップ(1999～2022)！



米倉山次世代エネルギー研究開発ビレッジ(Nesrad)

- ✓ 2023年3月開所！
- ✓ 日本を代表する燃料電池評価機関であるFC-Cubicが東京から研究拠点を移転
- ✓ さらに、水素・燃料電池、蓄電システムにおける世界最先端の研究を行う企業8社が入居



⇒ 米倉山をイノベーション拠点とし、本県を投資先として魅力ある「やまなし水素実証エリア」に

◆ 航空・宇宙・防衛関連産業

機械電子産業の高い技術を生かし、旅客需要の回復や防衛力強化などにより成長が見込まれる、航空・宇宙・防衛関連産業の成長性を山梨にビルトイン。

⇒ 県内企業の特徴を最も生かせる部材供給を主軸とした支援を展開

(主な取り組み) 部品調達基準に係る国際認証の取得支援、プライム企業OBをアドバイザーとして招聘 等

2. 産業分野での取り組み

やまなしモデルP2Gシステム

- 「やまなしモデルP2Gシステム※」は、山梨県企業局が民間企業と共同で開発している地域のグリーントランスフォーメーション(GX)を可能とする“やまなし発”のキーテクノロジー

※ P2G (Power to Gas) システムとは、太陽光などの再生可能エネルギーの電力を活用し、水の電気分解から水素を製造する技術です。

強力な事業実施体制



我が国で初めての
Power to Gasの専門企業を設立

知識・技術の集積



水電解装置を含む先進的な電力貯蔵技術の集積が進む米倉山

技術開発の促進



日々の実証を通じてテクノロジーの高度化を進める

システムの普及戦略



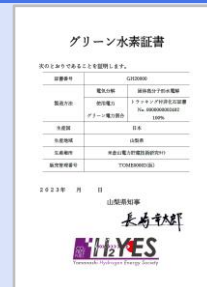
需要規模と電力網のレギュレーションのポイントを掴み標準化

国内外への展開



国内では、県内、東京都、埼玉県、福島県へのP2Gシステム導入に取り組む
海外でもインド、インドネシアで調査事業を実施中

水素社会実現へのコミット



山梨県はグリーン水素による熱のエネルギー転換を後押しするためグリーン水素証書を発行

「やまなしモデルP2Gシステム」の研究開発は、山梨県企業局の電気事業会計の一環として取り組んでいる事業です。



関連サイト

2. 産業分野での取り組み

手厚い企業立地支援

- 企業立地の促進にあたり手厚い支援制度を用意
- 交通アクセスや災害への強靱性など本県の強みもアピールし、産業集積を図る

産業集積促進助成金

- ✓ 県内に立地して事業を開始した製造業者等に対し、助成金を交付
- ✓ **最大助成率 20%** / **最大助成額 50億円**
- ✓ 医療機器、水素・燃料電池関連産業に対しては助成率を重点加算(+6.5%)
- ✓ 本県と親和性の高い半導体、ロボット関連産業に対しても助成率を加算(+2%)
- ✓ 宿泊業も助成対象とし、上質な宿泊施設の立地を促進

⇒ **本県経済の活性化と産業の高付加価値化を目指す**

実績(H18~R5)

助成件数	135件
助成額	147億円
県内移転企業数	27社

地方拠点強化税制

- ✓ 本社機能の移転等を行う事業者への税制優遇(国税・地方税)

地域未来投資促進税制

- ✓ 地域の特性を活かし、高い付加価値を創出する事業者の設備投資に対する税制優遇(国税・地方税)

◆ 活用事例: 大手芸能事務所のオフィス移転 / 半導体関連企業の工場設置

2. 産業分野での取り組み

新たな挑戦への支援

○ 事業分野やステージを問わずあらゆる「挑戦」を支援

◆ やまなしスタートアップ推進事業

新たな産業、雇用を生み出すスタートアップ企業の創出・誘致・定着を図る。

主な取り組み

- ✓ 専門指導者による伴走支援(起業から事業拡大までの切れ目のない支援)
- ✓ 県がVC等と連携体制を構築し、スタートアップへ協調出資
- ✓ 全国のスタートアップ企業と山梨県内の企業をマッチングさせ、課題解決や新たなビジネス創出を促進(オープンイノベーションの推進)
- ✓ スタートアップ支援の中核拠点を整備(R7.12～ 供用開始予定)



◆ TRY! YAMANASHI! 実証実験サポート事業

スタートアップ企業等が本県をフィールドに実施する最先端技術に関する実証実験をフルサポート

主な取り組み

- ✓ 補助金による資金援助
- ✓ 実証フィールドの斡旋
- ✓ ステークホルダーとの調整

エントリー状況 (R3.9～R6.9)

延べエントリー数	306社
うち採択数	43社

⇒ R6～ 実証実験を経てブラッシュアップした技術・サービス等を活かした事業展開を支援

(事業展開に要する諸費用・県内への拠点設置費用を補助)

【実証事例】

過疎地域での新たな物流システムの構築



(小菅村でのドローン配送の様子)

【新スマート物流】

- ・ドローン配送
- ・貨客混載
- ・共同配送 等

山梨モデルとして全国展開

3. 観光産業の深化

富士山における総合安全対策

○ 富士登山の適正化に向けた、全国初の取り組み

◆ 富士山は2013年に世界文化遺産として登録されたものの、過度な混雑や弾丸登山(夜通しで一気に山頂を目指す登山)が大きな課題となっている。

◆ R6～ 入山規制を開始

1日あたりの登山者数を4,000人に制限し、通行料として2,000円の徴収を開始。

⇒ R6の開山期間(R6.7.1～R6.9.10)にて、一定の成果を挙げることができた

- ・登山者数 132,904人 (17%減) ※ () 内は対前年度比
- ・夜間の登山者数 708人 (95%減)
- ・登山者の救急搬送件数 27件 (41%減)

◆ なお、徴収した通行料は、以下の財源として活用。

(R6通行料徴収総額 297,826千円)

- ✓ 山中での安全誘導・巡回指導
- ✓ 外国人サポート(通訳等)
- ✓ 規制関係経費(ゲート整備、運営費等)
- ✓ 登山者安全対策現地連絡本部の運営
- ✓ 災害時の応急・復旧
- ✓ 登下山道維持管理



Mt. Fuji Climbing
富士山五合目 吉田ルート (山梨県側)
通行規制 2024 7.1(月) ▶ 9.10(火)
New restrictions put in place on the (Yamanashi) Yoshida Trail from 2024 onwards!

規制時間 午後4時 から 午前3時
Restricted Access: the gates at the fifth station will be closed from 4pm until 3am.

人数制限 混雑防止のため、一日の登山者数 **4,000人** まで
Restrictions will be imposed if the number of climbers exceeds 4,000.

通行料 おひとり様 **2,000円**
Introduction to the New Fees: Hiking Fee 2,000 yen (Mandatory) and Donation 1,000 yen (Optional).

Those with mountain hut reservations may pass through the gate during restricted hours. For further information on the regulations and climbing Mt. Fuji, please visit the official website. 詳しくは、富士登山オフィシャルサイト

日本語 English



3. 観光産業の深化

県内各地域の高付加価値化

- 各地域が持つ独自の歴史や文化、風景などを最大限活用
- 県内全域に魅力あふれる「上質な空間」を拡げていく

峡北エリア

(小淵沢の振興)

豊かな自然環境と魅力的な宿泊施設、多数のアクティビティを掛け合わせた上質なリゾート地を目指す。



(引用) 北杜市ハッペースケートセンター公式 X



(引用) FOLKWOOD VILLAGE HP

甲府エリア

(武田の杜の価値向上)

甲府盆地を一望できる森林公園「武田の杜」の価値向上に取り組み、甲府地域の更なる活性化を図る。



森林散策



森林体験学習



夜景

峡南エリア

(道の駅富士川のフラッグシップ化)

「道の駅富士川」を地域の魅力や価値を体感できるショーウィンドウとし、峡南各エリアへと向かう人の流れを生み出す。

テーマ「朝」 ➡➡➡ 朝活の聖地化



(富士五湖自然首都圏構想)

世界に誇る富士山の裾野に広がる自然豊かな「富士五湖地域」を、国内最高の観光リゾート地と最先端の首都圏機能を融合させた「自然首都圏」へと発展させていく。



富士北麓エリア



4. 次世代のビジョン

デザイン先進県やまなし

- デザインの力で地場産業隆盛と地域文化発展に寄与し地域活性化を実現する
- 全国の自治体のモデルとなる行政×デザインの形を創出し、日本を元気にする

◆ 山梨県は、多くの人や組織がデザインの力を生かして身近な課題に取り組み、豊かな地域社会を形成する「デザイン先進県」を目指している。

◆ デザインセンターの開設

- ✓ R6.11 山梨県立美術館附属デザインセンターを県庁内にオープン
 - ⇒ デザイン思考を活用した政策形成により、地域の活性化や社会課題の解決を図る
- ✓ デザイン思考を持つ人材を育成するため、子供から社会人までそれぞれの年代に応じた学びの機会（セミナー、ワークショップ等）を提供予定
- ✓ センター運営にあたり、包括連携協定を締結している多摩美術大学からデザイナーを招聘

チーフデザインオフィサー

永井 一史 氏

多摩美術大学 統合デザイン学科教授
(株)HAKUHODO DESIGN 代表取締役社長

デザインディレクター

深澤 直人 氏、柴田 文江 氏、林 千晶 氏



※イメージ

4. 次世代のビジョン

社会課題への取り組み

○ 深刻な社会課題に対し、山梨県では全国に先駆けて様々な施策を展開

◆ 人口減少危機対策

コロナ禍による出産控えなどにより、山梨県の合計特殊出生率は令和3年から3年連続で下降

合計特殊出生率

令和3年	令和4年	令和5年
1.43	1.40	1.32 (概数)

令和5年度を人口減少危機突破元年とし、

「オールやまなし」による取り組みを開始

人口減少危機対策パッケージ施策の 総合的展開

主な施策

- ✓ プレコンセプションケアの推進・卵子凍結に対する助成
- ✓ 奨学金返還負担軽減のための新たな支援制度創設
- ✓ 将来の具体的なキャリアビジョンを描くためのライフプラン形成支援
- ✓ 市町村の先進的な取り組みの財政支援 など

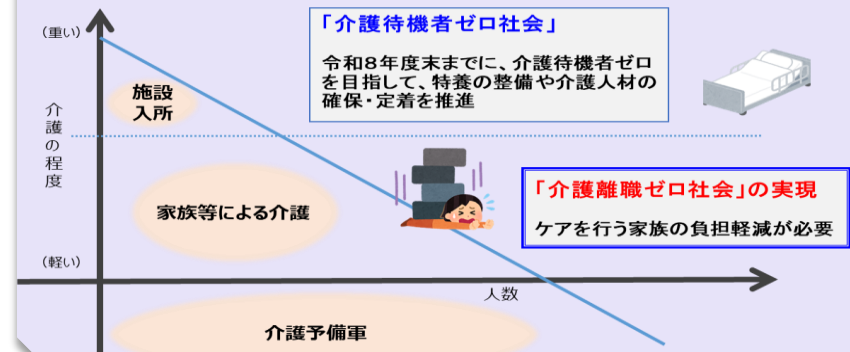
◆ ケアラーへの支援

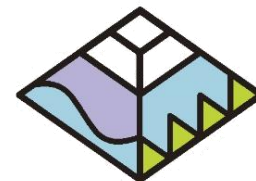
2025年には団塊世代すべてが後期高齢者となるため、介護を必要とする人の割合は急激に拡大

ケアを行う家族へのサポートが不可欠

仕事と介護の両立、子育てと介護が重なる「ダブルケア」、男性ケアラー、ヤングケアラーなどの問題

県民誰もがケアラーになり得るという前提に立ち、「介護離職ゼロ社会」に向けた取り組みを検討





山梨県総務部財政課 資金管理担当

〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1-6-1

TEL 055-223-1384

FAX 055-223-1385

MAIL zaisei@pref.yamanashi.lg.jp

WEB <https://www.pref.yamanashi.jp/>

- ◆本資料は投資家向けに情報提供するものであり、投資に関する売買等の取引を提案、勧誘、助言するものではありません。
- ◆本資料に掲載している情報は修正される場合があります。
- ◆本資料内のデータは、信頼できると思われる各種データに基づき作成しておりますが、正確性、完全性を保証するものではありません。